

6 代々木公園Park-PFI計画

緑の憩いとにぎわいにあふれた来園者が自分らしく輝ける公園空間

東急不動産、東急、石勝エクステリアおよび、東急コミュニティーは、東京都が実施する都市公園法に基づく公募設置管理制度（Park-PFI）において、2022年3月31日に代々木公園整備・管理運営事業に関する実施協定を東京都と締結。2025年2月の供用開始（予定）に向けて整備を進めるとともに、4社コンソーシアムで20年間のPark-PFI事業に取り組みます。

代々木公園と渋谷・原宿を有機的につなぐ公園づくりプロジェクトとして「都市と公園を繋ぐ」をテーマに据え、渋谷・原宿の都市が持つカルチャーの表現の場として公園内にスケートボードが利用可能な「アーバンスポーツパーク」、公園の中央部にはイベント用の「にぎわい広場」などさまざまな広場やテラスを整備。来園者が自分らしく輝ける公園空間を創出することで、多様な人々を迎え入れます。



◆「健康志向」と「環境志向」

- ランニングをサポートする「ランニングステーション」を設置
- 公園内の広場を利用した「フィットネスイベント」の開催や緑の中での多様な食を楽しむ「フードホール」の設置など、公園利用者の心身の健康を支援
- 緑を感じることができる植栽計画や広場設計に加え、壁面緑化や屋上菜園の整備、再生可能エネルギーの活用など、環境配慮型の公園整備・運用を推進

事業の概要

所在地	東京都渋谷区神南一丁目25番39
敷地面積	4,182.27㎡
構造・階数	公募対象公園施設：鉄骨造 地上3階建
延床面積	約2,500㎡（公募対象公園施設）
建物用途	店舗、スポーツ施設、学童支援施設
供用開始	2025年2月（予定）

公募設置管理制度（Park-PFI）とは

都市公園において飲食店・売店などの公園利用者の利便性向上に資する公園施設（公募対象公園施設）の設置と、設置した施設から得られる収益を活用して、その周辺の園路や広場といった公園施設（特定公園施設）の整備などを一体的に行う民間事業者を、公募により選定する都市公園法において定められる制度。